

# 心ポカポカ！

## 毎月19日は、稲田っ子「食育の日」！

稲田という地名の由来を知っていますか？

稲田小学校 70 周年記念誌に、その答えがのっていました。

1896年頃、岐阜の水田を参考に今の稲田地区に苦勞をして水田を造ったそうです。その後、地域の人たちと話し合い「稲田」という名前にしたとされています。

よし！稲田っ子は、ごはんをモリモリ食べよう！！



実るほど頭を垂れる稲穂かなみの こうべ た いなほ という、ことわざを知っていますか？

稲穂は米が大きく育つほど、どんどん重みで上の写真のように頭を下げていきます。人にもたとえて「謙虚な人、立派な人ほどこちんと頭をさげて挨拶をする」という意味で使われます。

皆さんも、スクスク立派に育っている稲田っ子です。稲穂に負けずに元気に挨拶をしましょう！

実るほど、頭を垂れる稲穂かなみの こうべ た いなほ



五円玉にも、稲穂が刻まれていますね！